

# 令和2年度 消費生活相談員担い手確保事業の結果について

## 事業概要

【受託者】公益社団法人 全国消費生活相談員協会

【内容】e-ラーニングによる講座（全19回）、模擬面接・フォローアップスクーリング、就職支援サポート

## 事業結果

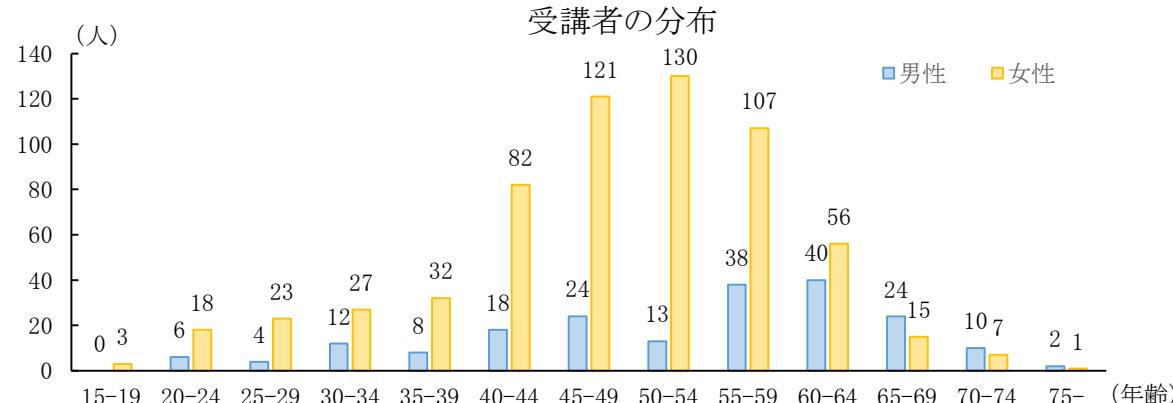
### （1）受講者（821人）の構成

【性別】男性 199人（24.2%） 女性 622人（75.8%） 【相談員経験】有 236人（28.7%） 無 585人（71.3%）

※（公社）全国消費生活相談員協会における会員の男性比率は3.5%。

#### 【年齢別】

- ・10代から70代まで幅広く受講。
- ・45～59歳が多く、この世代で半数以上を占める。（52.7%）
- ・男性では55～64歳が多い。  
(退職後の仕事として検討している方が多いと推察)



### （2）試験結果（受講者へのアンケート（450人から回答）等より）

【1次試験合格者】国民生活センター試験 128人、日本産業協会試験 23人

【最終合格者】国民生活センター試験 115人、日本産業協会試験 13人

⇒就職支援サポートには34人が希望。2021年2月26日現在、消費生活センターに6名の就職が決定。

## まとめ

- ・受講者は、男性が2割以上を占める、相談員経験なしの者が多数など、潜在的な担い手候補の裾野を広げる意味で一定の成果。
- ・最終合格者を120名以上輩出し、現役相談員の資格取得（46人）も含め、資格保有者の拡大にも寄与。